

沼津市民文化センター施設予約及びチケット販売システムの  
導入機種と契約先候補の選定仕様書

1 目的・趣旨

沼津市民文化センターの利用に係る利用者サービスの向上と事務の効率化のため、各種オンライン化、キャッシュレス決済、システム内の情報の抽出・管理などの機能を拡充することを目的とし、その候補となる機種と契約先の選定を行う。

2 本件導入に係る事項

- (1) 物件名：沼津市民文化センター施設予約システム、沼津市民文化センターチケット販売システム（以下「本システム」という。）
- (2) 本システム稼働日：契約後、契約業者と協議により決定
- (3) 契約期間：令和9年3月まで（公社が契約期間満了後の再契約を希望した場合は、協議に応じること。）
- (4) 本システム利用場所：沼津市民文化センター内

3 システム仕様

別紙「施設予約システム個別要求機能一覧表」及び「チケット販売システム個別要求機能一覧表」のとおり

4 本システムの基本要件

- (1) 自社が開発するシステム（製造元）であること。
- (2) ASP または SaaS、クラウド方式とし、施設内のサーバの設置は不要なものであること。
- (3) 日本産業規格「JIS Q 15001 個人情報保護マネジメントシステム－要求事項」に基づくプライバシーマークを取得していること。
- (4) ISMS (ISO/IEC 27001) 認証、および ISMS (ISO/IEC 27017) クラウドセキュリティ認証を取得していること。
- (5) 対象施設及び設備等の変更等の各種操作が、プログラミング等の専門知識を必要とせず、発注者が実施できること。
- (6) 導入後、システムの改良及びレベルアップ、ハードウェアの更新等が可能であり、安定的かつ効率的な運用ができるものであること。
- (7) 平成 31 年度以降他の公共施設や自治体で導入実績があること。
- (8) マルチデバイスに対応できること。
- (9) 既存システムからのデータ移行を行うこと。
- (10) 沼津市指定の帳票類（納付書）に対応できること。
- (11) 施設予約システムを利用した際の支払い先は沼津市となるため、沼津市の支払い方法

に対応できること。(沼津市問合せ先:文化振興課 担当 山崎氏、電話 055-934-2561)

#### 5 サポート体制要件

障害発生時において、迅速な復旧を可能とするサポート体制が十分に構築されていること。また、その際にはシステム内のログ解析等により原因が特定できること。

#### 6 セキュリティ要件

- (1) システム開発事業者はプライバシーマーク及び ISMS の認証を受けていること。
- (2) アクセス権限の厳重管理や情報へのアクセスログ取得等により、データの漏洩や改ざんを防止できること

#### 7 その他

導入予定の別紙「沼津市振興公社職員用端末機器等貸借仕様書」に記載の端末で稼働すること。